令和元年第１回

蔵王町議会報告会

報　告　書

実施日：令和元年５月１５日（水）・１６日（木）

１７日（金）・２０日（月）・２１日（火）

目　　次

１、町政等に対する質問・意見・要望等

: 町長への報告状況及び連合審査会結果を含む

○遠　刈　田　地　区　　・七　日　原　公　民　館　　―　１―
・遠刈田地区公民館　　―　４―
・小　妻　坂　公　民　館　　―　６―

○永　　野　　地　　区　　・ふるさと文化会館　　―　９―
・曲　　竹　　公　　民　　館　　―１１―
・矢　　附　　公　　民　　館　　―１２―

○平　　沢　　地　　区　　・小村崎ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ　　―１５―
・平沢地区公民館　　―１８―
・山　ノ　入　公　民　館　　―２０―

○円　　田　　地　　区　　・塩　　沢　　集　　会　　所　　―２３―
・円　田　中　公　共　館　　―２５―
・円田入研修センター　　―２６―

○宮　　地　　区　　・宮司生活センター　　―２８―
・向山生活センター　　―３１―
・宮地区指定避難所　　―３３―

２、連合審査会結果報告（令和元年７月 22 日付け）　　―３６―

: 各会場での要望等のうち調査が必要としたもの

１　町政等に対する質問・意見・要望等

● 開催日　令和元年５月１５日（水）

①　七日原集会所　　担当：第１班

※新規事業等について

№.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	町民バス・町民タクシー委託料の内訳はどうなっているのか。	担当議員	町民バス（村田営業所～蔵王町 B&G 海洋センター間）が 6,450 千円、町民タクシー（遠刈田神の湯～北原尾間）が 3,700 千円です。
2	子どもの心のケアハウス事業の内容はどういうものか。	担当議員	宮城県の支援事業で事業費の 99%が県の補助金です。現在、蔵王町にも小中学校の不登校及び不登校傾向の児童生徒が 37 名おりますが、教員を退職された方など 4 名が、児童生徒及びその保護者に対し、教育相談や生活相談、学習支援などを行い、児童生徒の自立及び学校生活への自発的な復帰を促すものです。「子どもの心のケアハウスざおう学びセンターみらい」として蔵王病院医師住宅を改築して設置しますが、完成するまでは、ございんホールの一室で対応しています。
3	指定避難所看板修繕（多言語表記）とあるが、どこの場所のことか。	担当議員	経年劣化した指定避難所看板 15 箇所の修繕に合わせ、外国人にもわかりやすく避難所へ誘導できるよう多言語表記を行うものです。多言語は、日本語、英語、中国語（繁体語）、韓国語の 4 ヵ国語を予定しています。今年度は、七日原集会所のほか、行政区管理の集会施設を中心に整備する予定です。
4	東日本大震災発生時に七日原集会所は被害を受けている。避難所としての指定を受けているのだから耐震強度の確認をしているのか。今後、改修する等の予定はあるのか。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。
		総務課	**【「指定避難所の安全性について」６月２６日に連合審査会で調査を行い、東日本大震災後の建物について、危険度判定が行われているが、耐震診断については、原則として新耐震基準が導入される前の昭和５６年以前の建物について行われている。また、各地域の指定避難所について、安全性を確認しながら、地域住民や施設管理者のご意見等をお伺いし、必要があれば補修をしながら安全確保や周知に努めていく。さらに、蔵王町地域防災計画において、大規模な地震において避難所として使用する施設については、安全性を事前に確認してから使用する規定になっていることから、建築に知見のある方の同行を求め、確認していきたいと考えているとのことでした。】**

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
5	農産物の蔵王ブランドとは何か。その他に農産物のダイコン・りんご等はブランド化しないのか。	担当議員	現在、蔵王ブランドとして基準を定め認定しているものは、米と日本梨です。ブランド化のためには、差別化した品質基準を作成し、その品質向上に努め、安定した供給量を確保しなければなりません。一方、天候に左右され品質基準や供給量が確保できないなど問題もあるようです。

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
6	ふるさと応援寄付金の返礼品は何か。	担当議員	町内産の米・野菜・梨・豚肉・爽清牛・コカコーラ製品・蔵王チーズ等で、寄付金の3割程度を返礼品としています。なお、平成30年度は1億2,000万円の寄付が見込まれています。
7	七日原中央幹線道の「どうだんツツジ」刈り込みをしてほしい。	担当議員	毎年、町で刈り込みを行っております。なお、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
8	少子高齢化、人口減少とともに、若者の婚姻率が低い。給与水準の低さも要因であると考えるが、高額の給与を支給できる、しっかりした企業誘致を推進してほしい。	担当議員	他地域と比較して婚姻率の高低は不明ですが、結婚しても出産率の低いことも人口減の要因と考えます。また、現在、蔵王町内の企業についても蔵王町民の就業率は2割程度であり、近隣の市町から通勤している状況にあるようです。企業誘致が必ずしも就労に繋がることにはならないようです。
9	工場誘致よりも蔵王町の特質を活かした、住みやすいまちづくりを進めれば人口増に繋がるのではないか。	担当議員	蔵王町では、高校生までの医療費無料化等、子育てには手厚く支援しています。また、介護保険料の低さも宮城県内で2番目となっており、高齢者の健康推進にも力を入れています。
10	人口減少対策はどうなっているか。	担当議員	平成27年に策定した人口ビジョンでは、2060年推計人口6,425人に対し、8,000人を目標として、まち・ひと・しごと創生総合戦略により様々な事業を行っています。
11	宮城県は水道の民営化を進めるようだが、蔵王町はどうするのか。	担当議員	議会には今のところ特に話しはありません。水道事業の民営化については、県の方針とは別に、各市町村で決定する事案であります。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
12	棚村の新たな水工場は、どこから水を持ってくるのか。	担当議員	地下水を利用します。炭酸水の製品化も予定しています。
13	蔵王町議会にも女性議員が必要と考える。女性が入れば変わってくる。条例でも作ってはどうか。	担当議員	これまで本町で女性議員は誕生していません。あくまで自主性を重んじたいと考えております。

②　遠刈田地区公民館　　担当：第２班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	統合中学校用地の面積は、どれくらいなのか。地価は妥当なのか。	担当議員	面積は、校舎や体育館等建物と運動場・テニスコート等で合計約 49,000 ㎡です。価格は、不動産鑑定を 2 社で行い、その結果を参照し、1 ㎡当たり 4,900 円としたものです。
2	幼稚園 3 年保育に向けた施設改修とあるが、どのようなことか。	担当議員	近年、保育所の利用が増えており、当町の保育所でも待機児童が出ており、それを解消するため、来年度より、保育所は 0 歳児から 2 歳児まで、幼稚園を 3 歳児から 5 歳児まで預かることとし、保育室や施設の改修を行うものです。
3	移住支援事業支援金の内容はどういうものか。	担当議員	東京 23 区より就労を伴う移住をされる方で、2 名以上の世帯で 100 万円、単身世帯で 60 万円の補助を行うものです。

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
4	老人憩いの家施設整備基金とはどういうものか。	担当議員	黄金川温泉開設より 35 年経過しており、施設の改修や揚湯ポンプの更新などに使うための基金です。今年度、基金の金利分しか予算化していないので、今後の積み立てのあり方を検討するよう指摘したものです。
5	蔵王ブランドの予算が上がっているが、成果が見えてこないが、どうなっているのか。	担当議員	現在、米と日本梨が蔵王ブランドですが、今後、いちじくや里芋等にも取り組んでいくようです。シェフやコーディネーター等とも一緒に取り組み、新しい商品の開発等も行っています。

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
6	空き家対策は、どうなっているのか。危険な家屋があり、住民が心配しており何とかならないものか。	担当議員	町では、空家対策協議会を立ち上げ、さらに空家対策等計画を策定し、今後事業を行っていくようです。

<table>
<tr><th>No.</th><th>質問・意見・要望等</th><th>回答担当</th><th colspan="2">回　　答</th></tr>
<tr><td rowspan="2">7</td><td rowspan="2">東町の黒沢尻用水の現状を確認してほしい。側壁が崩れていたり、陥没している箇所もあり危険なため、改修できないものか。現状より小さな側溝を入れて蓋をすれば、道幅も広くなるので、千間線の拡幅にもつながる。</td><td>担当議員</td><td colspan="2">昨年の５月の報告会でも、ご意見があり６月の連合審査会で調査を行い、建設課で、現場確認の結果、水路を確保して２次製品の蓋をかければ可能と思われることから、今後検討するとのことでしたので、再度、「遠刈田東町地区用水路の改修計画について」連合審査会で調査します。</td></tr>
<tr><td>建 設 課</td><td colspan="2">【「遠刈田東町地区用水路の改修計画について」６月２６日に連合審査会で調査を行い、今年度で予算化を行い、上流部より改修していきたいと考えているとのことでした。】</td></tr>
<tr><td>8</td><td colspan="2">選挙の投票立会人だが、13 時間ほど拘束され、高齢者には大変厳しくなっている状況である。投票年齢も 18 歳と下がっているので、一般公募等でお願いできないものか、検討してほしい。</td><td>担当議員</td><td>ご意見として承り、町当局に伝えます。
【文書により町長に報告しました。】</td></tr>
</table>

③　小妻坂公民館　　担当：第３班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	移住定住事業については、成果が表れていないようだが、農業と観光をうたっている蔵王町では、若者が農業などをしやすい定住策を考えていかないとだめで、年寄りばかり来てもらうような定住策では町は発展していかないと思うので、住民との意見交換をしながらまちづくりを進めていくべきではないか。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
2	この規模の町が今後存続していくためのビジョンが全く見えてこない。統合中学校建設について本格的な議論がされたのか疑問であり、これにより高齢者の通院の足の確保などの行政サービスの低下が懸念される。通学の確保や統合後の跡地の活用方法も考えないで緊急に作らなければならなかったのか、もっと議論を深めて進めるべきではないか。	担当議員	統合中学校に至った経緯については、小中学校再編庁内検討委員会の素案で、「将来は 1 校に統合。早急な対策として平成 31 年 4 月 1 日に遠刈田中学校を円田中学校に統合する。宮中学校については、生徒数の減少傾向を勘案しながら統合時期を決定する。」としておりましたが、小中学校再編実施計画策定委員会から統合の時期が早すぎること、2 校統合よりも 3 校全体の教育環境のあり方について対処すべきことから、可能な限り速やかな時期に新設校の 1 校に統合し、場所は、公共施設と連携が図れる町中心部とする旨の答申を受け、ございんホールの西側、ツルハドラッグの南側を候補地とし、これまで 3 回にわたり地権者説明会を行い、地権者全員から同意を得ている状況です。また、通学や廃校の利用については、今後並行して検討していくとのことです。高齢者の足の確保については、保健福祉課の事業「高齢者・障がい者移送用タクシー利用料助成」があります。これは、一定の条件（高齢者、一人暮らし、障がい者等）の方が月 2 回（年 24 回）利用できる利用券で、1 回につき 600 円を助成するものです。

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
3	ブランドになるためには絶対量も必要であることから、各種の後継者育成事業も進めているが、なかなか追いついていかない現状である。後継者を養成していくシステムがないと継続していかないのではないのか。	担当議員	町内で農業を営もうとする新規就農者に対して国の農業次世代人材投資事業制度を活用した助成金があります。また、国の制度の対象とならない親元就農者等に対して町単独で農業経営育成対策事業補助金があり、農業後継者の確保を図っております。また、新規就農後のサポート体制については、県農業改良普及センター、JA みやぎ仙南、日本政策金融公庫、町農業委員会と連携し、「経営・技術」、「資金」、「農地」の各課題ごとに相談できる体制を整えており、農林振興係と農業振興指導員を中心としたサポートチームにより、9 月と 3 月の年 2 回、新規就農者を訪問し、経営状況の把握及び諸問題の相談を行っているほか、個別に来庁時や訪問時の相談、現地訪問指導などフォローアップ活動を行っています。

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
4	人口減少対策については、重点施策として住民と行政が一緒になって議論していかないとだめではないか。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
5	自然環境や温泉など町のよいところが生きてくる施策に、子どもたちの豊かな発想とアイデアを活かせる方策を取ってほしい。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
6	議会報告会での報告事項に町に伝えますとあるが、その後どうなったのか、途中経過での報告もないと集まる人数も少なくなってくると思う。	担当議員	議会報告会終了後に内容を全て検討し、町長に報告するもの、議会で調査するものなどを確認し、調査が必要なものは連合審査会で調査し、その結果も報告書でお知らせしております。その後の状況についてもしっかり確認してまいります。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
7	ヒルクライム事業については、イベントのあり方について検証するべきである。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。
		スポーツ振興課	**【「ヒルクライム事業の運営状況と費用対効果について」６月２６日に連合審査会で調査を行い、ヒルクライム事業について、国外からの参加者もあるものの参加者数が減少しており、開催時期を含め、町民参加型企画を検討するなど、さらに地域振興を図るべきであるとの指摘意見を出しました。】**
8	サンスポーツランドのテニスコートは、非常に危険な状態であり、ケガ人が出たら大変である。早急に改修か廃止を検討すべきである。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。
		スポーツ振興課	**【「サン・スポーツランド蔵王テニスコートの管理状況について」６月２６日に連合審査会で調査を行い、平成２年に設置して以来、３０年が経過しているが、これまで小破修繕は行ってきたが、大規模修繕は行っていない。また、平成３１年４月２６日に危険と思われる箇所について、修繕は完了しているが、設置後３０年が経過していることから、補助メニューを活用しながら全面改修についても調査を進めていきたいとのことでした。】**

１　町政等に対する質問・意見・要望等

● 開催日　令和元年５月１６日（木）

①　ふるさと文化会館　　担当：第１班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	仙南広域の負担金（白石斎苑、ごみ処理施設、し尿処理施設）は毎年負担していくのか。また蔵王町では火葬費用が有料になった。	担当議員	仙南広域事業の負担金は基本割と人口割等で算出され今後とも負担していきます。ただし、白石斎苑の負担については七ヶ宿町も加わって、白石市・蔵王町・七ヶ宿町での負担となるので今後金額が変わってきます。ごみ処理施設と柴田・角田し尿処理施設は 2 市 7 町の負担です。火葬費用については、蔵王町のみならず、仙南広域圏内全ての市町で、今年度より有料になったものです。
2	先日の防災訓練放送は聞こえなかった。	担当議員	5 月 15 日に全国瞬時警報システム（J アラート）の全国一斉試験が行われたようです。なお、ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
3	黄金川温泉の利用料金が値上げされたが、高齢者の優遇対象年齢も 70 歳から 75 歳に改正されたのはなぜか。	担当議員	利用者数が町内・町外ともに減っており、収益が悪化しているようです。利用の多い町内高齢者が減っているほか、近隣市町に新しい入浴施設が開業していることも影響しているようです。値上げの対策のみでなく、他の経費削減や周知に努めるよう指摘しています。
4	蔵王ブランドは米と梨のみであるが、蔵王町には他にも里芋等いろいろな農産物がある。トップが情熱と意気込みを持ってもっと PR すべきである。	担当議員	現在、蔵王ブランドとして基準を定め認定しているものは、米と日本梨です。ブランド化のためには、差別化した品質基準を作成し、その品質向上に努め、安定した供給量を確保しなければなりません。一方、天候に左右され品質基準や供給量が確保できないなど問題もあるようです。なお、ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
5	中学校統合のスケジュールについて、できるだけ早く開校するべきだ。あまりにも遅くなれば結局、若者は他の地域に移住してしまうのではないか。また、廃校の利用についても考えておかないと、将来に負債を残すことになる。	担当議員	用地買収について地権者の同意を得ることができたとのことなので、今後は進展が早まると考えています。廃校の利用については、今後並行して検討していくとのことです。
6	子育て政策は充実しているが、高齢者には恩恵が少ないように感じる。黄金川温泉の値上げ等、悪いニュースであった。活気づくような良いニュースがあれば、皆を誘って報告会に出席したい。また、婦人会等の団体に対して説明会を開催してはどうか。	担当議員	将来のまちづくりのためのご意見をお聞かせいただくことも報告会の重要な目的ですので、皆さまこぞってご参加ください。また、各種団体の皆さまとの意見交換のため、一般会議も行っておりますので、ご検討ください。

②　曲竹公民館　　担当：第２班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	中学校用地が永野に決まったのはどのような経緯か。	担当議員	第五次長期総合計画で中学校は、可能な限り速やかな時期に新設校の１校に統合し、場所は、公共施設と連携が図れる町中心部ということから、ございんホールの西側、ツルハドラッグの南側を候補地とし、これまで３回にわたり地権者説明会を行い、地権者全員から同意をいただいたところです。

※予算特別委員会指摘事項等について　　質疑・意見等なし

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
2	曲竹妙見地区農道の道路拡幅工事の件について、現在農道だが生活道路でもあり、地権者の同意も得ており、地域住民で行うので、町でも協力してほしい。	担当議員	建設課に確認したところ、検討しているようです。
3	不動用水を現在管理しているが、下流の水田に水を引くのに用水が土側溝のため、多くの水量を流せない。町が管理している電力の水門があり、それを開けると、十分な水量が流せるので、検討していただきたい。	担当議員	建設課に確認したところ、東北電力より水門のカギを預かっており、要請があればその都度対応するとのことです。
4	白九頭龍古墳のところに木が 13 本残っており、大変危険な木がある。以前、家屋に倒れたこともあった。町指定文化財でもあるので危険木の伐採をお願いしたい。	担当議員	生涯学習課文化財保護係に確認したところ、当該地は曲竹 182 名の共有地であり、以前、倒木があったときに伐採費用の 2 分の 1 を補助した経緯がありますので、今回も要請があれば、対応を検討するとのことです。

③　矢附公民館　　担当：第３班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等		回答担当	回　　答
1	一般会計で 3.7%の前年増となっているが、減っているものは何があるのか。		担当議員	畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費で 1 億 6,630 万円が減っているのが主なものです。
2	ございんホール内に「子どもの心のケアハウスざおう学びセンターみらい」があるようだが、何をするところか。	担当議員	宮城県の支援事業で事業費の 99%が県の補助金です。現在、蔵王町にも小中学校の不登校及び不登校傾向の児童生徒が 37 名おりますが、教員を退職された方など 4 名が、児童生徒及びその保護者に対し、教育相談や生活相談、学習支援などを行い、児童生徒の自立及び学校生活への自発的な復帰を促すものです。「子どもの心のケアハウスざおう学びセンターみらい」として蔵王病院医師住宅を改築して設置しますが、完成するまでは、ございんホールの一室で対応しています。	
3	国保会計の予算は、なぜ前年度より減額になっているのか。		担当議員	被保険者の減少や保険給付費の減額によるものです。

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
4	老人憩いの家利用料の改定があったが、施設を管理している人員を削減するなど十分に検討したのか。町内利用料を上げておいて憩いの温泉なんて言えないのではないのか。	担当議員	利用者数が町内・町外ともに減っており、収益が悪化しているようです。利用の多い町内高齢者が減っているほか、近隣市町に新しい入浴施設が開業していることも影響しているようです。値上げの対策のみでなく、他の経費削減や周知に努めるよう指摘しています。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
5	蔵王ブランドで後継者不足が騒がれており、農業あっての観光と考えるので、現在の支援事業のほかに、後継者不足を危惧するのであれば新たな支援事業を検討してはどうか。	担当議員	町内で農業を営もうとする新規就農者に対して国の農業次世代人材投資事業制度を活用した助成金があります。また、国の制度の対象とならない親元就農者等に対して町単独で農業経営育成対策事業補助金があり、農業後継者の確保を図っております。また、新規就農後のサポート体制については、県農業改良普及センター、JA みやぎ仙南、日本政策金融公庫、町農業委員会と連携し、「経営・技術」、「資金」、「農地」の各課題ごとに相談できる体制を整えており、農林振興係と農業振興指導員を中心としたサポートチームにより、9 月と 3 月の年 2 回、新規就農者を訪問し、経営状況の把握及び諸問題の相談を行っているほか、個別に来庁時や訪問時の相談、現地訪問指導などフォローアップ活動を行っています。なお、ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
6	新たなブランド農産物を目指す人への支援は考えているのか。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

※　まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
7	道の駅については、町で実施していくのか。	担当議員	道の駅の請願が採択されて、本年度から町で検討委員会を立ち上げて具体的な計画を検討していきます。
8	農産物を作る後継者が少なくなってきているのにこれからどうしていくのか。小規模ビニールハウスへの助成を出すなど検討していく必要があるのではないか。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
9	役場周辺に食堂も喫茶店もない。まちづくりをどう考えているのか。町民のために助成金を出して開店するような考えはないのか。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
10	中学校統合については、多くの財政負担が伴ってくるのにビックリするくらい早急に用地取得をするようだが、本当に統合が必要だったのか、人口減少になって誰が後年度の負担をしていくのか、慎重に考えて進めるべきではないのか。	担当議員	統合中学校に至った経緯については、小中学校再編庁内検討委員会の素案で、「将来は1校に統合。早急な対策として平成31年4月1日に遠刈田中学校を円田中学校に統合する。宮中学校については、生徒数の減少傾向を勘案しながら統合時期を決定する。」としておりましたが、小中学校再編実施計画策定委員会から統合の時期が早すぎること、2校統合よりも3校全体の教育環境のあり方について対処すべきことから、可能な限り速やかな時期に新設校の1校に統合し、場所は、公共施設と連携が図れる町中心部とする旨の答申を受け、ございんホールの西側、ツルハドラッグの南側を候補地とし、これまで3回にわたり地権者説明会を行い、地権者全員から同意を得ている状況です。また、通学や廃校の利用についても、今後並行して検討していくとのことです。なお、全体計画及び財政計画について慎重に検討し審議してまいります。
11	本年春の河川堤防火入れは、午前中は曲竹地区で実施されたが、町内他地区での火災により午後から突然中止になったが、火入れをしておかないと夏の刈り払い作業が大変になる。今後も中止が続いていくものなのか。	担当議員	病害虫防除のためこれまで慣例で行政区ごとに実施されておりますが、他の火災で消火活動のため地元消防団が出動した場合は、野火付けの警戒に当たることができませんので、中止になることがあります。
12	蔵王町土地改良区の賦課金が、１工区で500円から5,000円になることで脱会したいと考えている人が多くいる。問題解決に向けて町が指導してほしい。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

１　町政等に対する質問・意見・要望等

● 開催日　令和元年５月１７日（金）

①　小村崎コミュニティセンター　　担当：第１班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	子どもの心のケアハウスについて、学校内に現在いる担当の先生を置いたままケアハウスを設置するのか。	担当議員	これまで、各学校に子どもの心のケアについて相談できる担当の先生はおりませんでした。本事業は、宮城県の支援事業で事業費の99%が県の補助金です。現在、蔵王町にも小中学校の不登校及び不登校傾向の児童生徒が37名おりますが、教員を退職された方など4名が、児童生徒及びその保護者に対し、教育相談や生活相談、学習支援などを行い、児童生徒の自立及び学校生活への自発的な復帰を促すものです。「子どもの心のケアハウスざおう学びセンターみらい」として蔵王病院医師住宅を改築して設置しますが、完成するまでは、ございんホールの一室で対応しています。
2	航空写真課税資料更新業務委託料とは他の自治体でも行っているのか。	担当議員	他の自治体の状況はわかりませんが、前回実施から 5 年が経過しており、固定資産税の公平な課税や円滑な業務推進のほか、写真地図データは防災対策などを始め、全庁で利用されていることから今回も白石市と共同で実施するものです。
3	統合中学校用地購入費等の価格が高いのではないか。一反歩いくらになるのか。	担当議員	用地買収に当たっては、不動産鑑定士による不動産鑑定評価額を基準に買収単価を算出し、黒沢尻土地改良区の除外費用等を含め、1 反歩当たり約 490 万円となっております。

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
4	老人憩いの家（黄金川温泉）の利用料金の値上げの理由は何か。汚いから行かないという話も聞いている。	担当議員	利用者数が町内・町外ともに減っており、収益が悪化しているようです。利用の多い町内高齢者が減っているほか、近隣市町に新しい入浴施設が開業していることも影響しているようです。値上げの対策のみでなく、他の経費削減や周知に努めるよう指摘しています。また、施設は開設から 35 年が経過し老朽化していますが、清潔にしていると思います。

※まちづくりの課題について

<table>
<tr><th>No.</th><th colspan="2">質問・意見・要望等</th><th>回答担当</th><th>回　　答</th></tr>
<tr><td>5</td><td colspan="2">町では働きたくても働く場所がない。一方、農家では働き手がいないため、近隣のシルバー人材センターを利用している。蔵王町でもシルバー人材センターを設立するべきだ。コミュニケーションの場でもあり必要とされる。</td><td>担当議員</td><td>一般質問等でもたびたび町に問いかけておりますが、町では設置できないと回答しています。シルバー人材センターの運営費については、他市町も赤字分の追加負担をしているのが現状であること、蔵王町の中にNPOの団体があり、町の社会福祉協議会も今のところ考えていない、ことを理由としているようです。</td></tr>
<tr><td>6</td><td colspan="2">役場職員で他市町に住所をおく者がいるが、納税者として納得できない。</td><td>担当議員</td><td>法的には問題ありませんが、ご意見として承り、町当局に伝えます。
【文書により町長に報告しました。】</td></tr>
<tr><td rowspan="2">7</td><td rowspan="2">86 歳の高齢者の交通事故があったが、町では年をとっても運転を止めれば生活できない状態になり、止めることができない。今後の高齢者生活に不安のないような政策を考えてほしい。</td><td>担当議員</td><td colspan="2">高齢者の運転免許証返納、交通手段対策については身近な問題となりつつあり、第五次長期総合計画においては、町にふさわしい公共交通計画の策定と交通網の整備を行うとしており、議会としても注視してまいります。また、保健福祉課の事業「高齢者・障がい者移送用タクシー利用料助成」があります。これは、一定の条件（高齢者、一人暮らし、障がい者等）の方が月2回（年24回）利用できる利用券で、1回につき600円を助成するものです。なお、「高齢者の公共交通対策及びタクシー利用料助成の拡充について」連合審査会で調査します。</td></tr>
<tr><td>まちづくり推進課
保健福祉課</td><td colspan="2">【「高齢者の公共交通対策及びタクシー利用料助成の拡充について」６月２６日に連合審査会で調査を行い、高齢ドライバーの交通事故が社会問題となっているが、高齢者の足の確保は喫緊の課題であることから、地域公共交通対策について早急に取り組むべきである。また、高齢者等移送用タクシー利用料助成について、該当要件を見直すとともに利用料助成の拡充を検討すべきである。さらに、町民への周知が不足していると思われることから、行政区長や民生児童委員にも協力を求め、十分に周知すべきであるとの指摘意見を出しました。】</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>No.</th><th>質問・意見・要望等</th><th>回答担当</th><th colspan="2">回　　答</th></tr>
<tr><td rowspan="2">8</td><td rowspan="2">高齢者の健康対策として、いきいきピンピン教室、ピーチク会等に参加しているが、参加したくても交通手段がなく、来られない人が多くなっている。村田町や大河原町のような巡回バス運行等、せめて役場までの足を確保してほしい。</td><td>担当議員</td><td colspan="2">村田町や大河原町では自家用車を利用できない方が通院や買い物などの足としてお使いいただくことを目的としたデマンド型乗合タクシーの運行を実施しています。本町においては、保健福祉課の事業「高齢者・障がい者移送用タクシー利用料助成」があります。これは、一定の条件（高齢者、一人暮らし、障がい者等）の方が月２回（年 24 回）利用できる利用券で、１回につき 600 円を助成するものです。なお、「高齢者の公共交通対策及びタクシー利用料助成の拡充について」連合審査会で調査します。</td></tr>
<tr><td>まちづくり推進課
保健福祉課</td><td colspan="2">【「高齢者の公共交通対策及びタクシー利用料助成の拡充について」６月２６日に連合審査会で調査を行い、高齢ドライバーの交通事故が社会問題となっているが、高齢者の足の確保は喫緊の課題であることから、地域公共交通対策について早急に取り組むべきである。また、高齢者等移送用タクシー利用料助成について、該当要件を見直すとともに利用料助成の拡充を検討すべきである。さらに、町民への周知が不足していると思われることから、行政区長や民生児童委員にも協力を求め、十分に周知すべきであるとの指摘意見を出しました。】</td></tr>
<tr><td>9</td><td>農村公園は砕石を敷いてもらったままであり、子供たちも遊べない状態にある。対策を願いたい。</td><td>担当議員</td><td colspan="2">ご意見として承り、町当局に伝えます。
【文書により町長に報告しました。】</td></tr>
<tr><td>10</td><td>町外在住の役場職員には、蔵王町へふるさと納税をしてほしい。</td><td>担当議員</td><td colspan="2">ご意見として承り、町当局に伝えます。
【文書により町長に報告しました。】</td></tr>
</table>

② 平沢地区公民館　　担当：第２班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	指定避難所看板修繕料（多言語表記）は、避難所全部を交換するのか。	担当議員	経年劣化した指定避難所看板 15 箇所の修繕に合わせ、外国人にもわかりやすく避難所へ誘導できるよう多言語表記を行うものです。多言語は、日本語、英語、中国語（繁体語）、韓国語の 4 ヵ国語を予定しています。
2	インターネットでの納税申告は、どれくらいあるのか。簡単にやれるようなマニュアルを作ってもらえば増えるのではないか。	担当議員	今年、2 月から 3 月でのインターネット申告(平成 30 年分)は 1,370 件です。なお、マニュアル作成の件は町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
3	町道円田永野線外 1 路線舗装補修工事は、どの部分なのか。	担当議員	円田表地区の高木橋から永野地区の八雲神社までと、山ノ入地区から川崎町に抜ける町道猿鼻線です。
4	期日前・不在者投票システム導入とはどのようなものか。期日前投票はどれくらいあるのか。	担当議員	最近では期日前投票に来る方が大変多く、待たせる状況もあったため、受付の簡素化でスムーズな投票ができるようにすることと、集計を正確に早くするためのシステム導入です。平成 29 年 10 月の衆議院選挙では、全体で 6,279 票(投票率 58.9%)の内、期日前投票は 2,415 票で全投票数の 38.5%となっています。
5	移住支援事業支援金とはどのような補助なのか。移住定住につながるのか。	担当議員	東京 23 区より就業を伴い蔵王町に移住する方で、2 人以上世帯 100 万円、単身世帯 60 万円の補助を行うものです。

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
6	6 次産業化と言っているが、どのようにしていくのか見えない。6 次化で製品を開発し製造しても、販売する場所がなければだめではないか。	担当議員	製品化や販売なども含め、コーディネーターを入れて取り組んではおりますが、成果がなかなか上がっていないようなので、指摘したものです。

※まちづくりの課題について

<table>
<tr><th>No.</th><th colspan="2">質問・意見・要望等</th><th>回答担当</th><th>回　　答</th></tr>
<tr><td>7</td><td colspan="2">平沢から円田入までの町道を、拡幅してほしい。仙台方面からの、乗用車や大型バス、トラックの交通量が増えているため危険である。</td><td>担当議員</td><td>ご意見として承り、町当局に伝えます。
【文書により町長に報告しました。】</td></tr>
<tr><td>8</td><td>今年より火葬場の料金が発生した。北部地区では、柴田方面の葬祭場の利用が多く、料金が発生するのでどこでも使えるようにしてほしい。</td><td>担当議員</td><td colspan="2">仙南では 1 万円、仙南以外では 4 万円(他にも詳しい料金あり)となりました。また、利用できる斎苑は、原則として死亡者の住所により判断することとなっています。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">9</td><td rowspan="2">平沢児童館の跡地の件で、以前の議会報告会で何回も跡地を住宅地にして移住定住に利用してはどうかとお願いしたがどうなっているのか。</td><td>担当議員</td><td colspan="2">平成 29 年春の報告会で平沢児童館跡地の活用についてご意見をいただき、文書により町長に報告しておりますので、「旧平沢児童館跡地の有効活用について」連合審査会で調査します。</td></tr>
<tr><td>総務課
まちづくり推進課</td><td colspan="2">【「旧平沢児童館跡地の有効活用について」６月２６日に連合審査会で調査を行い、有効活用については、今後、移住・定住につなげられるよう民間事業者による宅地開発等も含めた活用策を検討していきたいと考えている。また、今後、統合中学校の事業が進むことにより、現在の中学校の跡地の有効活用について検討を行う必要があるので、そういったものと一体的に土地利用について検討を進めていきたいと考えているとのことでした。】</td></tr>
</table>

③　山ノ入公民館　　担当：第３班

※新規事業等について

№.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	農林関係予算は新規事業もなく、歳出額全体の4%しかない。農産物の生産高も下降しており、後継者も大きな問題となっていることから、国・県の補助金をもっと導入して未来の見えるものを町も示して振興を図るべきである。	担当議員	町内で農業を営もうとする新規就農者に対して国の農業次世代人材投資事業制度を活用した助成金があります。また、国の制度の対象とならない親元就農者等に対して町単独で農業経営育成対策事業補助金があり、農業後継者の確保を図っております。また、新規就農後のサポート体制については、県農業改良普及センター、JAみやぎ仙南、日本政策金融公庫、町農業委員会と連携し、「経営・技術」、「資金」、「農地」の各課題ごとに相談できる体制を整えており、農林振興係と農業振興指導員を中心としたサポートチームにより、9 月と 3 月の年 2 回、新規就農者を訪問し、経営状況の把握及び諸問題の相談を行っているほか、個別に来庁時や訪問時の相談、現地訪問指導などフォローアップ活動を行っています。なお、ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
2	ヒルクライムについては、今年は実施されたようだが、町にとっては恩恵があるのか。	担当議員	今年のエントリー者数は614人で昨年と比較すると62人少ない状況でしたが、国内外からの参加もあり、観光PRにはなっております。経済効果については、平成25年大会で約3,100万円の経済効果があったと報告を受けましたが、それ以降の具体的な報告はありませんので、「ヒルクライム事業の運営状況と費用対効果について」連合審査会で調査します。
		スポーツ振興課	**【「ヒルクライム事業の運営状況と費用対効果について」６月２６日に連合審査会で調査を行い、ヒルクライム事業について、国外からの参加者もあるものの参加者数が減少しており、開催時期を含め、町民参加型企画を検討するなど、さらに地域振興を図るべきであるとの指摘意見を出しました。】**

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
3	梨のオーナー制度を呼びかけて、ブランド振興を図ってはどうか。	担当議員	現在、蔵王ブランドとして基準を定め認定しているものは、米と日本梨です。ブランド化のためには、差別化した品質基準を作成し、その品質向上に努め、安定した供給量を確保しなければなりません。一方、天候に左右され品質基準や供給量が確保できないなど問題もあるようです。なお、ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
4	第五次蔵王町長期総合計画に移行しているが、第四次で何がうまくいって、何がうまくいかなかったのか検証すべきである。何が悪かったのかを出さないと町はいつまでたっても良くならない。町として農林業をどのように位置づけていくのか。	担当議員	第四次長期総合計画における施策の大綱別に内容を検証し、第五次長期総合計画を策定しております。第四次長期総合計画では、農業をはじめとする各種産業において就業者数の減少と高齢化が進んでおり、担い手の確保が課題となっていました。第五次長期総合計画では、町の現状やこれまでの課題等を踏まえ、主な取り組みとして、「蔵王ブランドの確立」や「地産地消の推進」等に重点的に取り組むことにしています。
5	小・中学校への冷暖房設置は良いことだが、無駄にならないようにしっかりと維持管理してほしい。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
6	花町地内の水道改修工事に合わせて、道路路面におうとつがあるので舗装改良を一緒にやってもらいたい。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
7	太陽光発電による電波障害については、再三町に申し入れをして対応してもらうことになったが、その後どうなっているのか。	担当議員	平成 30 年 12 月の連合審査会において、「山ノ入地区の電波障害について」調査を行った結果、ソーラー事業者が電波障害に関する調査を行い、山ノ入区長へ連絡することになっておりましたが、未だに連絡がなく進展していないので、区長からの催促や東北総合通信局の仲介など働きかけを行うということでした。なお、ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
8	ジオパークについては、どう進展しているのか。	担当議員	ジオパークの認定について、進展していないため、今後の方向性や事業推進等について指摘しております。現在、生涯学習授業や小中学校への出前講座を行っています。

１　町政等に対する質問・意見・要望等

● 開催日　令和元年５月２０日（月）

①　塩沢集会所　　担当：第１班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	汚染廃棄物の焼却処理について、仙北のほうでは反対の動きもあるようだ。廃棄物収集運搬については安全なのか。	担当議員	仙北では焼却処理についての反対が続いているようです。仙南クリーンセンターでの試験焼却により、安全性が確認できたことから本焼却を実施することとしました。なお、蔵王町では国の基準（１キログラム当たり 8,000 ベクレル）を下まわる、800 ベクレルの堆肥を処分することとしています。また、運搬においては、車両１台毎に放射線濃度を確認しています。
2	統合中学校の建設予定地は噴火災害危険地域とされる場所である。円田中学校を利用するなどの方法はなかったのか。土地の購入費は一反歩いくらになるのか。	担当議員	統合中学校に至った経緯については、小中学校再編庁内検討委員会の素案で、「将来は１校に統合。早急な対策として平成31年４月１日に遠刈田中学校を円田中学校に統合する。宮中学校については、生徒数の減少傾向を勘案しながら統合時期を決定する。」としておりましたが、小中学校再編実施計画策定委員会から統合の時期が早すぎること、2 校統合よりも 3 校全体の教育環境のあり方について対処すべきことから、可能な限り速やかな時期に新設校の 1 校に統合し、場所は、公共施設と連携が図れる町中心部とする旨の答申を受け、ございんホールの西側、ツルハドラッグの南側を候補地とし、これまで 3 回にわたり地権者説明会を行い、地権者全員から同意をいただいたところです。また、火山泥流対策として、3 メートル程嵩上げを行い、安全確保を図ることにしております。用地買収に当たっては、不動産鑑定士による不動産鑑定評価額を基準に買収単価を算出し、黒沢尻土地改良区の除外費用等を含め、1 反歩当たり約 490 万円となっております。

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
3	6 次産業化推進事業の意味合いと、他地域と比較してどうあるべきかを聞きたい。	担当議員	生産・加工・販売を一貫して行うのが 6 次産業です。蔵王町は、まだまだ 6 次産業が育つ可能性があると考えています。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
4	ブランド化事業というが、後継者不足で米も梨も生産者がいなくなり農家の時代は終わるのではないか。ブランド化より６次化事業を推進すべきだ。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
5	納税組合により納税している人より、振込により納税している人への優遇措置があってもよいのではないか。	担当議員	コンビニ納入や銀行口座振替の手数料は町で負担し利便性を図っております。
6	塩沢宮ヶ内脇から和田へ向かうほ場整備内農道が簡易舗装だったようで、今はかなり傷んでいる。この道路は通学路でもあるため普通舗装にしてほしい。また、郵便局の橋に段差が大きく危険である。再度、建設課にも伝えるが議員からも言ってほしい。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
7	東根・塩沢間の林道とパイロット事業梨団地内の道は４メートル幅になっており、不法投棄がある。町道でもあることから町でも維持管理してほしい。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
8	消火栓のホース格納ボックスに色あせや傷みがあるので、町の方で補修等をしてほしい。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
9	蔵王病院の玄関は、雨漏れ補修を何度やっても直らない。何とかしてほしい。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

② 円田中公共館　　担当：第２班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答	
1	七日原共葬墓地整備補助金とはどのようなものか。他の地区でも出してもらえるのか。	担当議員	今回は、墓地の中の通路を舗装するために2分の1の補助をするものです。町有地であるため補助をしていますが、他の墓地には補助はしていません。	
2	町公式ホームページの中で広告を出している企業はどれくらいで、金額はいくらぐらいなのか。	担当議員	広告を出しているのは12社です。1社当たり年間6万円で合計72万円です。	
3	定住促進事業補助金だが、昨年はどれくらい件数があったのか。年齢要件はあるのか。		担当議員	昨年は21件です。年齢は55歳未満までです。

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
4	黄金川温泉は、指定管理者の社会福祉協議会で運営しているようだが、他に受けるところはなかったのか。今回の価格改定で採算が取れるのか。基金積み立てはどうなのか。	担当議員	他で指定管理を受けるところはないようです。施設の老朽化による改修も必要なため、基金積み立てのあり方を検討するよう指摘しています。また、利用者数が町内・町外ともに減っており、収益が悪化しているようです。利用の多い町内高齢者が減っているほか、近隣市町に新しい入浴施設が開業していることも影響しているようです。値上げの対策のみでなく、他の経費削減や周知に努めるよう指摘しています。

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答	
5	空き家計画ができたようだが、危険家屋等の解体などは、スムーズにできようになるのか、今までと同じで、個人所有なので難しいのか。	担当議員	町では、空家対策協議会を立ち上げ、さらに空家対策等計画を策定し、今後事業を行っていくようです。第一に、空き家を増やさないようにしなければなりません。	
6	昨年、藪川の川底の土砂を撤去していただいたが、今度は川下の土砂を撤去してほしい。前回の工事の時、土手の外側に大量の大きな石を落としていったので片付けてほしい。		担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

③　円田入研修センター　　担当：第３班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	航空写真課税資料更新業務委託料とは何か。	担当議員	前回実施から5年が経過しており、固定資産税の公平な課税や円滑な業務推進のほか、写真地図データは防災対策などを始め、全庁で利用されていることから今回も白石市と共同で実施するものです。
2	子育てしやすい環境づくりとはどういうことか。	担当議員	高校3年生までの医療費助成や幼稚園の3年保育、子育て支援センター設置などがあげられます。
3	不登校生徒はどの位いるのか。	担当議員	小中学校の児童生徒で不登校19人と不登校傾向18人の合計37人います。教員を退職された方など4名が、児童生徒及びその保護者に対し、教育相談や生活相談、学習支援などを行い、児童生徒の自立及び学校生活への自発的な復帰を促すものです。「子どもの心のケアハウスざおう学びセンターみらい」として蔵王病院医師住宅を改築して設置しますが、完成するまでは、ございんホールの一室で対応しています。
4	小中学校に冷暖房が設置されるが、いつごろまでに設置されるのか。	担当議員	今年の8月23日完成予定です。
5	幼稚園の3年保育が進むようだが、その後はどうなっていくのか。	担当議員	将来的には、認定子ども園の設置を目指していくようです。

※予算特別委員会指摘事項等について　　質疑・意見等なし

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
6	土砂災害危険区域の看板設置を連合審査会で取り上げていただいたが、いつ設置されることになるのか。	担当議員	平成30年12月の連合審査会において、「避難勧告等発令に伴う対象住民の避難誘導体制について」を調査し、「土砂災害警戒区域の対象住民は限られており、土砂災害の危険性や避難の必要性について平時から啓発活動を行い、対象住民の意識付けを図るべきである。」と指摘しております。なお、ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
7	中学校統合については反対ではないが、用地かさ上げや建物建設などで総事業費がいくらになるかなどの全体計画がないと、人口減少や生徒数が減少していく中で慎重に判断しないとだめだと思うが、用地買収費予算だけを議決してはだめではないか。	担当議員	全体計画及び財政計画について慎重に検討し、審議してまいります。
8	蔵王町土地改良区の 1 工区の賦課金を 500 円から 5,000 円にしようとしている。土地改良区を脱退しようとする動きがあり、値上げする意味がよくわからない。町としても指導・支援をお願いしたい。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
9	空き家の調査を平成 29 年に実施したとあるが、どのような調査をしたのか。	担当議員	住宅地図データを活用した空き家データ作成業務委託により、空き家と思われる物件 201 件の調査報告に基づき、職員による現地調査を行い、32 件の利活用が可能と判断しております。今後、所有者の意向調査を行い、空き家バンクでの情報提供を行う予定です。
10	空家等対策協議会は設置されたのか。	担当議員	利活用が可能な空き家と特定空き家（危険家屋）への対応として空家等対策協議会を設置し、空家等対策計画を作成しております。

１　町政等に対する質問・意見・要望等

● 開催日　令和元年５月２１日（火）

①　宮司生活センター　　担当：第１班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等		回答担当	回　　答
1	e-LTAX サービス導入により税の一括納付ができるとのことだが、納付額の軽減などのメリットはあるのか。		担当議員	納税の利便性をはかったものです。納付額の軽減などのメリットはありません。
2	汚染廃棄物の焼却処理について、蔵王町では今でも8,000ベクレルの汚染廃棄物が出ているのか。	担当議員	国では 8,000 ベクレル（１キログラム当たり）以下なら焼却処分しても良いとしており、蔵王町では 800 ベクレルの堆肥を処分することとしています。仙南クリーンセンターでの試験焼却により安全性が確認されたことから 5 月から 1 日 1 トンの本焼却を実施しています。6 月からは白石市・角田市・蔵王町合わせて 1 日最大 10 トンの稼働を行い、堆肥量合計 2,146 トンを全て今年度中に焼却処分し、完了する予定としています。	
3	統合中学校の開校スケジュールはどうなっているのか。スクールバスを運行するのか。	担当議員	第五次長期総合計画の 10 年の中で進めると説明しておりますが、できるだけ早期に開校したいとのことです。通学については、今後検討するとしています。	
4	子どもの心のケアハウス事業の内容はどういうものか。	担当議員	宮城県の支援事業で事業費の 99%が県の補助金です。現在、蔵王町にも小中学校の不登校及び不登校傾向の児童生徒が 37 名おりますが、教員を退職された方など 4 名が、児童生徒及びその保護者に対し、教育相談や生活相談、学習支援などを行い、児童生徒の自立及び学校生活への自発的な復帰を促すものです。「子どもの心のケアハウスざおう学びセンター」として蔵王病院医師住宅を改築して設置しますが、完成するまでは、ございんホールの一室で対応しています。	
5	とおがった大道芸への補助金が出ているが、内容はどうなっているのか。		担当議員	平成 30 年度実績で総事業費 301 万円に対し、大道芸実行委員会へ 180 万円を補助しています。
6	市町村機構集積協力金とは何か。	担当議員	農業担い手育成を目的とした事業です。農業中間管理機構を通して 10 年間農地を貸した場合に、貸し手側に対して交付する協力金です。	

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
7	老人憩いの家（黄金川温泉）の利用料金の値上げの理由は何か。古い、食事施設がない等でイメージが悪いようだ。	担当議員	利用者数が町内・町外ともに減っており、収益が悪化しているようです。利用の多い町内高齢者が減っているほか、近隣市町に新しい入浴施設が開業していることも影響しているようです。値上げの対策のみでなく、他の経費削減や周知に努めるよう指摘しています。施設は開設から35年が経過し老朽化していますが、清潔にしていると思います。
8	老人憩いの家（黄金川温泉）の運営に関し発想を変えて経営すべきだ。指定管理者を変えることもよいと思う。また、利用後のお湯はどのように処理されているのか。遠刈田温泉ではどうしているのか。	担当議員	老人憩いの家（黄金川温泉）の現在の経営状況では、指定管理者に応募する方がいないため、社会福祉協議会に運営を依頼しています。また、黄金川温泉や遠刈田温泉の温泉水は、直接河川に放流していますが、お風呂や洗い場で使用したお湯は、汚水として下水道に流しています。
9	蔵王ブランドとは何か。	担当議員	現在、蔵王ブランドとして基準を定め認定しているものは、米と日本梨です。ブランド化のためには、差別化した品質基準を作成し、その品質向上に努め、安定した供給量を確保しなければなりません。一方、天候に左右され品質基準や供給量が確保できないなど問題もあるようです。

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
10	蔵王町のよい資源を活用して地域づくりの活用を考えなければならない。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
11	町政懇談会をなぜやめたのか。	担当議員	町においては、「議題のない懇談会は行わない」として町政懇談会を実施しておりません。
12	学校防災会議を行ったが、学校主導でやっているようだ。役場は何もやっておらず、役場の指針が見えない。町で推進する自主防災組織は必要なのか。	担当議員	災害に対する地域の特性を鑑み、連絡網・避難誘導等を地域のひと自身が対応することが必要と考えます。また、平成30年6月の連合審査会において、「自主防災組織を設置していない地域については、さらに積極的な働きかけと支援を行い、早期設置に努めるとともに、設置後についても継続的な活動ができるよう支援を検討すべきである。」と指摘しています。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
13	町づくりの予算とは数字の積み上げだが、少子高齢化を見据えて、議員定数減や行政区の統合等も検討する必要があるのではないか。	担当議員	ご意見として承ります。

②　向山生活センター　　担当：第２班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	統合中学校用地購入費等について、用地の選定については、どのように決めたのか。反対はなかったのか。あのように、ぬかるんでいる土地に建てて、避難所としても大丈夫なのか。昨年の出生 57 名と少ないのに、新しい学校を建てる必要はないのではないか。将来、子供の数が少なくなっていくので小学校も考えるべきであり、小中一貫校も検討するべきではないか。説明会で、聞いたがそんなに早く建てる必要があるのか。説明会の参加人数が少なすぎるし、もっと多くの住民に説明するように何回も行う必要があるのではないか。土地の価格が高すぎるのではないか。	担当議員	第五次長期総合計画で中学校は、可能な限り速やかな時期に新設校の 1 校に統合し、場所は、公共施設と連携が図れる町中心部ということから、ございんホールの西側、ツルハドラッグの南側を候補地とし、これまで 3 回にわたり地権者説明会を行い、地権者全員から同意をいただいたところです。また、火山泥流対策として、3 メートル程嵩上げを行い、安全確保を図ることにしております。用地買収に当たっては、不動産鑑定士による不動産鑑定評価額を基準に買収単価を算出し、黒沢尻土地改良区の除外費用等を含め、1 反歩当たり約 490 万円となっております。
2	教育施設エアコン設置事業で、いつまで設置するのか。今回取り付けるエアコンを新しい学校へ付け直すのか。	担当議員	今年の 8 月 23 日完成予定です。新設校は新しいエアコンを設置するとのことです。
3	三遊亭円楽杯ゲートボール交流大会負担金 200 万円は、住民の関心もなく、もういらないのではないか。	担当議員	三遊亭円楽杯ゲートボール交流大会は、ゲートボール大会と落語会をセットにして開催しております。また、参加者には遠刈田温泉に宿泊をしていただき、地域間交流と観光振興に寄与しています。

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
4	蔵王ブランドの推進に多額の費用がかかっている。多いのではないか。	担当議員	長年取り組んできましたが、成果がなかなか見えてきていないので、指摘したものです。

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
5	前回も言っているが、年々人口が減っているので、町長の報酬を下げたらよいのではないか。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**
6	来年、議員の改選があるが、近隣や他の自治体では、議員の定員を減らしてきている。蔵王町も人口が減っているが、定数を減らす検討はしてきているのか。	担当議員	議員定数については、今後検討を行う必要があると考えております。
7	自宅の土地に電柱があり、現在使用料をいただいているが、町道などはどれくらいもらっているのか。	担当議員	現在、東北電力の電柱使用料は、町道で 75 万円、公共物内で 6 万 3 千円位で、ＮＴＴ柱は、町道 57 万円、公共物内で 1 万 4 千円位です。なお、単価については、共架している電線の本数で単価も違いますが、一般的な第1種電柱で1本当たり 300 円です。
8	町での障害者雇用の件だが、前回は採用試験で受からないと採用はできないと言われた。働く場所をつくるべきではないか。町では障害者を採用する環境を整えるべきである。	担当議員	蔵王町の法定雇用率は、2.5%で 5 名の雇用が必要ですが、達成しておりません。また、採用試験を行っておりますが、採用に至っていないのが現状です。なお、ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

③　宮地区指定避難所　　担当：第３班

※新規事業等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
1	小・中学校冷暖房設置工事の国の補助割合はどのくらいか。	担当議員	配分基礎単価は1平方メートル当たり2万4,800円で、その3分の1の補助割合となっており、蔵王町の場合は、補助金19.5%、起債 38%、一般財源 42.5%です。また、冷房設備工事以外に高圧受電設備工事費用を合算すると配分基礎単価の上限を超えております。
2	統合中学校用地購入費の内容は。	担当議員	取得面積約49,000平方メートル、1反歩あたり約490万円で2億4千万円が予算計上されています。
3	統合中学校用地購入費の単価の算出基準はどうなっているのか。	担当議員	用地買収に当たっては、不動産鑑定士による不動産鑑定評価額を基準に買収単価を算出し、黒沢尻土地改良区の除外費用等を含め、1反歩当たり約490万円となっております。
4	統合中学校用地取得予算については、全体事業費がいくらかかるかわからないのに、議会で賛成したのか。人口減少や財政が縮小していく中で、誰が借金を返していくのか、見直してもらいたい。	担当議員	全体計画と財政計画を把握確認し、慎重に審議・監視をして、財政負担についてもよく精査審議してまいります。
5	新規就農者育成対策等資金とはどういうものか。	担当議員	町内で農業を営もうとする新規就農者に対して国の農業次世代人材投資事業制度を活用した助成金があります。また、国の制度の対象とならない親元就農者等に対して町単独で農業経営育成対策事業補助金があり、農業後継者の確保を図っております。
6	定住促進事業補助金については、補助金を交付するだけでなく、その後もバックアップしていく体制をしっかり整えてほしい。	担当議員	ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

※予算特別委員会指摘事項等について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
7	老人憩いの家の町内利用料の値上げは段階を踏んで上げてもらいたかった。また、従業員が多いのではないかとの意見もある。	担当議員	利用料金の改定については、利用者数が町内・町外ともに減っており、収益が悪化したこと、また、利用の多い町内高齢者が減っているほか、近隣市町に新しい入浴施設が開業していることも影響しているようです。値上げの対策のみでなく、他の経費削減や周知に努めるよう指摘しています。
8	ブランド対象の農業後継者が年々減少している。町では今後どう対応していくのか。	担当議員	町内で農業を営もうとする新規就農者に対して国の農業次世代人材投資事業制度を活用した助成金があります。また、国の制度の対象とならない親元就農者等に対して町単独で農業経営育成対策事業補助金があり、農業後継者の確保を図っております。また、新規就農後のサポート体制については、県農業改良普及センター、JA みやぎ仙南、日本政策金融公庫、町農業委員会と連携し、「経営・技術」、「資金」、「農地」の各課題ごとに相談できる体制を整えており、農林振興係と農業振興指導員を中心としたサポートチームにより、9 月と 3 月の年 2 回、新規就農者を訪問し、経営状況の把握及び諸問題の相談を行っているほか、個別に来庁時や訪問時の相談、現地訪問指導などフォローアップ活動を行っています。なお、ご意見として承り、町当局に伝えます。 **【文書により町長に報告しました。】**

※まちづくりの課題について

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
9	議会報告会に集まる人数が年々少なくなっているようだが、現状をどうとらえているのか。町に報告しました、検討しましたでは先に進んでいかないではないのか。	担当議員	議会報告会終了後に内容を全て検討し、町長に報告するもの、議会で調査するものなどを確認し、調査が必要なものは連合審査会で調査し、その結果も報告書でお知らせしております。その後の状況についてもしっかり確認してまいります。
10	5 月の議会報告会は繁忙期であるため、時期の検討や若い人たちに出てきてもらうなど、今後のあり方を検討してもらいたい。	担当議員	ご意見として承り、議会で検討してまいります。
11	蔵王町に専業農家は何件あるのか。	担当議員	販売を伴う主業農家で 159 戸あります。

No.	質問・意見・要望等	回答担当	回　　答
12	下別当１号線はいつ完了するのか。	担当議員	令和２年度完成を目標に進めております。

令和元年７月２２日

蔵王町議会議長　佐　藤　長　成　殿

広報広聴常任委員長　村　上　一　郎

連　合　審　査　会　結　果　報　告

令和元年議会の休会中の調査を終えたので、その結果を次のとおり報告します。

記

１．調査事件　　「議会報告会に伴う所管事務調査」（詳細は別紙のとおり）

２．調査期日　　令和元年６月２６日（水）

３．出席者

	委員長　村上一郎	副委員長　外門　清
	委　員　齋藤英之	委　員　佐藤敏文
	委　員　松﨑良一	委　員　大沼昌昭
	委　員　三沢　茂	委　員　葛西　清
	委　員　加川　敦	委　員　伊藤　東
	委　員　平間武美	委　員　馬場勝彦
委員外	議　長　佐藤長成	

４．職務のために出席した者

事務局長　村上惠造　　書　記　佐藤孝志

５．説明のために出席した者

総務課	課　長	今村　敏男、防災専門監　砂金　毅
	課長補佐	大本　裕樹
まちづくり推進課	課　長	村上　正文
保健福祉課	課　長	平間　勝文
スポーツ振興課	課　長	森　良光、課長補佐　佐藤　武憲
建設課	課　長	佐藤　耕造、参　事　佐藤　昭彦
	課長補佐	大槻　健一

６．調査結果

各所管課より課長等の出席を求め、「議会報告会に伴う所管事務調査」を行った結果、その内容は別紙のとおりである。

７．委員会の意見

（１）まちづくり推進課・保健福祉課所管

①　高齢ドライバーの交通事故が社会問題となっているが、高齢者の足の確保は喫緊の課題であることから、地域公共交通対策について早急に取り組むべきである。

②　高齢者等移送用タクシー利用料助成について、該当要件を見直すとともに利用料助成の拡充を検討すべきである。

　また、町民への周知が不足していると思われることから、行政区長や民生児童委員にも協力を求め、十分に周知すべきである。

（２）スポーツ振興課所管

①　ヒルクライム事業について、国外からの参加者もあるものの参加者数が減少しており、開催時期を含め、町民参加型企画を検討するなど、さらに地域振興を図るべきである。

【別　紙】　休会中の委員会調査（連合審査会）

件　　名	調　査　結　果
（総務課） １、指定避難所の安全性について	・東日本大震災後の建物について、危険度判定が行われているが、耐震診断については、原則として新耐震基準が導入される前の昭和５６年以前の建物について行われている。 ・各地域の指定避難所について、安全性を確認しながら、地域住民や施設管理者のご意見等をお伺いし、必要があれば補修をしながら安全確保や周知に努めていく。 ・蔵王町地域防災計画において、大規模な地震において避難所として使用する施設については、安全性を事前に確認してから使用する規定になっていることから、建築に知見のある方の同行を求め、確認していきたいと考えている。
（総務課・まちづくり推進課） １、旧平沢児童館跡地の有効活用について	（総務課） ・昭和４２年から平成２１年まで利用され、その後、解体のうえ総務課に所管換えとなり、現在、普通財産として管理し、面積は1,112.96㎡である。 ・当該地は、全幅約５ｍの町道台町鎌倉線に面し、上下水道管も埋設されている。さらに、敷地内には地下式の防火水槽４０トンも埋設されている。 ・現在、平沢自治会で草刈りや花植えを行い、環境美化に努めていただいている。 ・有効活用については、今後、移住・定住につなげられるよう民間事業者による宅地開発等も含めた活用策を検討していきたいと考えている。 （まちづくり推進課） ・旧平沢児童館の跡地について、現在まで、移住・定住に向けての話し合いや検討は行っていない。 ・今後、統合中学校の事業が進むことにより、現在の中学校の跡地の有効活用について検討を行う必要

	があるので、そういったものと一体的に土地利用について検討を進めていきたいと考えている。
（まちづくり推進課・保健福祉課） １、高齢者の公共交通対策及びタクシー利用料助成の拡充について	（まちづくり推進課） ・平沢地区の公共交通として、本町と村田町が共同でミヤコーバスに運行を委託し、現在、村田町から永野を経由してＢ＆Ｇ海洋センターまでを結ぶ「町民バス」を１日５往復運行している。小村崎地内は７カ所、平沢地内は２カ所の停留所があり、永野地区への移動も十分可能と思われるが、時刻表など周知不足があるかもしれない。今後、利用向上も含め、情報の周知を図っていく。 ・第五次長期総合計画の中でも公共交通の整備ということで、町全体の整備計画を策定することを盛り込んでいる。現在、統合中学校の計画が進んでおり、スクールバス等の計画を進めていく時期に、スクールバス利用も含め、町全体の公共交通整備について検討を進めていきたいと考えている。 ・足の確保については、行政が担う部分、地域住民の方々が自ら行える部分といろいろ方法があるので、その辺を踏まえ、宮城大学と連携し、全体計画を策定していきたい。 （保健福祉課） ・高齢者等移送用タクシー利用券は、６５歳以上の高齢者で、介護保険の要介護４以上の認定を受けている方、身体障害者手帳１級または２級に該当し、下肢が不自由な方、ひとりぐらし等で自宅から交通機関が遠距離な方、精神障害者保健福祉手帳１・２・３級を所持している方など該当要件を満たしている方にタクシー利用券を交付している。 ・利用券は、乗車１回につき 600 円、月２回を限度に計２４枚、14,400 円分を一括交付しているが、高齢者等移送用タクシー利用料助成金交付申請書に必要事項を記入し、担当地区民生児童委員を通じて町へ申請していただき、申請内容を審査したうえで交

	付している。 ・生涯ピンピン教室等事業の参加者の送迎については、希望に応じ、自宅から会場まで１往復 100 円でタクシーが利用できるようにしているが、自主活動団体については、場所の提供や教材の一部助成等を行っているが、足の確保までは行っていない。
（スポーツ振興課） １、ヒルクライム事業の運営状況と費用対効果について	・今年度は、日本の蔵王ヒルクライム・エコ 2019 大会として、令和元年５月１９日に開催し、614 名のエントリーをいただいたが、ヒルクライム大会は、平成２２年から実施され、今回で８回目を数えるが、途中、平成２３年の東日本大震災、平成２７年の蔵王山噴火警報、平成３０年の降雪による中止がある。 ・事業目的として、第五次長期総合計画に掲げている交流人口の拡大による地域活性と健康づくりの啓発であり、地域資源であるサイクルスポーツと温泉、体育施設を活用した事業に取り組み、スポーツ振興と健康づくりを核とした地域振興に資する事業展開にしていくことが必要と考えている。 ・参加者数が減ってきた要因について、サイクルスポーツの人気が高まり、同種の大会が５月に集中し、飽和状態となっていることや降雪のリスクが高いといったことが考えられる。 ・地域活性化という観点から、大会記念品として、町内の買い物や入浴で使用できる割引券として「ちょこっとエイト」を配付しているが、スポーツ振興は、経済効果だけを期待するものではなく、地域の主体性の醸成や地域活動、各種交流の促進、地域情報の発信など社会的効果があったと考えている。
２、サン・スポーツランド蔵王テニスコートの管理状況について	・昨年の利用状況は 2,676 人、利用金額は 421,320 円である。 ・平成２年に設置して以来、３０年が経過しているが、これまで小破修繕は行ってきたが、大規模修繕は行

	っていない。 ・平成３１年４月２６日に危険と思われる箇所について、修繕は完了しているが、設置後３０年が経過していることから、補助メニューを活用しながら全面改修についても調査を進めていきたい。
（建設課） １、遠刈田東町地区用水路の改修計画について	・今回、要望のあった箇所については、旧黒沢尻用水路の８０ｍの区間であり、断面が幅１ｍ、深さ１ｍの水路となっている。 ・今年度で予算化を行い、上流部より改修していきたいと考えている。